



# 第34回鉄構塗装技術討論会

## 開催予告と発表テーマ募集

主催：社団法人 日本鋼構造協会

- ・日時／会場：2011年10月20日～21日/市ヶ谷自動車会館2階大会議室
- ・協賛(予定)：(社)色材協会 (社)土木学会 (社)日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会  
(社)日本鉄鋼協会 (社)日本塗料工業会 (社)日本橋梁建設協会  
(社)日本防錆技術協会 (社)腐食防食協会 日本塗装技術協会

■ 本討論会は土木学会のCPDプログラムに認定の予定です。

3月11日に発生しました東日本大震災と大津波による未曾有の被害と、その後の原発事故並びに頻発する余震並びに計画停電によって我が国の経済は大打撃を受けています。我が国国民は、一丸となって「みんなでがんばろう日本」を合言葉に復興に向けて歩みだしました。この震災によって東北地方と関東地方北部では、防潮堤、堤防、道路、橋梁（道路橋、鉄道橋）、石油精製プラントなどの社会基盤や船舶、自動車などの多数が失われたり、損傷したりしました。これら社会基盤の一日も早い復旧が復興には不可欠です。

しかしながら、我が国の国家財政は逼迫しており政府与党は、復旧・復興に関わる経費の捻出に苦慮しているようです。

このような状況であるが故に、震災と津波による被害の復旧・復興とともに国民生活や社会経済活動をより活発にするためにも、いまある社会基盤の機能を維持することが重要となります。すなわち、社会基盤のなかでも重要な橋梁などの鋼構造物の延命・長寿命化を図ることが不可欠となります。

いろいろな防食法がある中で鋼材の防錆防食技術として明治以来の長年にわたって進歩向上してきた技術力と信頼性を有する塗装は重要な地位を占めていますが、さらなる塗装技術の発展が望まれます。このためにも塗装関係者が集まり、技術発表と討論する場としての本討論会が活用されることを期待するものです。

本討論会では、より広く鋼構造物に携わる方々が積極的に参加いただけるように鋼構造物塗装に関する各種課題を解決するための自由な発表を求めています。また、本年度の特別講演として、現在建設中の「伊良部大橋」と「港湾施設の地震や津波による被害と対策」の2つの話題を予定しております。

討論会の発表を次頁の要領にて募集いたします。ふるって応募いただきますようお願いいたします。また、発表の応募とともに、本討論会へ参加いただきますよう関係各位へのご連絡ともども宜しく願いいたします。

実行委員長：守屋 進（鋼構造物塗装小委員会委員長）

# 開催要領

## ■発表テーマの募集

特定分野に限定しないで広い範囲からの話題提供を歓迎いたします。  
これらに関する文献紹介、研究ノート、経験データ（トラブル対策事例も含む）、  
ご意見などを各自でとりまとめてご発表下さい。  
講演時間は、1題目につき「発表20分+質疑応答10分」（標準）および「発表15分  
+質疑応答5分」（ショート）です。申し込み時にご希望をお申し出ください。

## ■応募方法及び日程（発表申込みなどに関する日程を以下に示します。）

- ・ 発表申し込み締切日 ……………平成23年6月30日(木)
- ・ 原稿執筆依頼 ……………平成23年7月初旬
- ・ 発表原稿提出締切日 ……………平成23年9月2日(金)
- ・ 参加申し込み締切日 ……………平成23年10月14日(金)
- ・ 技術討論会開催日 ……………平成23年10月20日(木)～21日(金)

## ■討論会発表申込み方法

1. 申込み要領：発表ご希望の方は、下記項目をご記入の上、お申込み下さい。

【記載内容】①題 記：『第34回鉄構塗装技術討論会発表申込み』

②発表題目：「……………」(標準)または(ショート)

③発表概要：「200字程度で概要を記載」

④発表者氏名：「連名の場合発表者に○印」

⑤連絡先：「会社名・所属・役職・住所・電話番号・FAX番号・E-mail」

なお、発表はパワーポイント使用に限定します。

2. 申込み締切：平成23年6月30日(木) (FAX、郵送、E-mailのいずれも受け付けます。)

## ■発表申込み先

(社団法人)日本鋼構造協会『第34回鉄構塗装技術討論会』係

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-2-1 四谷三菱ビル9階 杉谷宛

TEL：03-5919-1535 FAX：03-5919-1536 E-mail：h.sugitani@jssc.or.jp

## ■参加申込み&参加費（予定）

○申し込み方法：後日、ご案内する予定の申込書にて申し込んでいただきます。

○参加費：1名につき

・ 会員（協賛団体含む）……………10,000円（消費税・発表予稿集代を含む）

・ 一般……………13,000円（ ” ” ）

※参加募集および詳細プログラム内容については別途ご案内申し上げますので、参加申込みはその後に受け付けます。